



人口	世帯	(1月1日現在)
人口	190,495人	(前月比+113人)
世帯	59,448世帯	(前月比+62世帯)

賞与式

功績や孝養が顕著な

7人2団体が受賞

「成人の日」の一月十五日、新たに設けられた「親に感謝」に、小田原市褒賞授与式が市民会館で行われ、七人の方と二団体が受賞しました。

この褒賞制度は、寄付金を基金として昭和五十年十月に設置されたもので、本市に関する学術、文化、教育、福祉などについて特別な研究又は功績のあった個人、団体に贈られ、今年度で十三回目となりました。

また、昭和六十一年度から新たに設けられた「親に感謝」に、小田原市褒賞授与式が市民会館で行われ、七人の方と二団体が受賞しました。

この褒賞制度は、寄付金を基金として昭和五十年十月に設置されたもので、本市に関する学術、文化、教育、福祉などについて特別な研究又は功績のあった個人、団体に贈られ、今年度で十三回目となりました。

また、昭和六十一年度から新たに設けられた「親に感謝」に、小田原市褒賞授与式が市民会館で行われ、七人の方と二団体が受賞しました。



日ごろの地道な努力が認められ、晴れて褒賞を受賞されたみなさん

◆成人の日(一月十五日) 新たに設けられた「親に感謝」に、小田原市褒賞授与式が市民会館で行われ、七人の方と二団体が受賞しました。

◆褒賞制度は、寄付金を基金として昭和五十年十月に設置されたもので、本市に関する学術、文化、教育、福祉などについて特別な研究又は功績のあった個人、団体に贈られ、今年度で十三回目となりました。

また、昭和六十一年度から新たに設けられた「親に感謝」に、小田原市褒賞授与式が市民会館で行われ、七人の方と二団体が受賞しました。

消防功労者と協力者

団員や市民百人を表彰

一月二十二日、永年にわたる消防業務の発展に貢献された消防団員と、初期消火に協力された市民の方々合わせて百人が表彰されました。

◆市長感謝状 (敬称略)

加藤宗一(前副団長)、小高伯夫、森本俊行、古澤安行、門松征次郎、小澤仙二(以上前分団長)

◆消防長感謝状(消火協力者)

高岡政次、三上由吉、久保寺巖、内田尚孝、前島宏价、内田通枝

◆消防長表彰(優良消防職員)

川口朝義、川田征爾

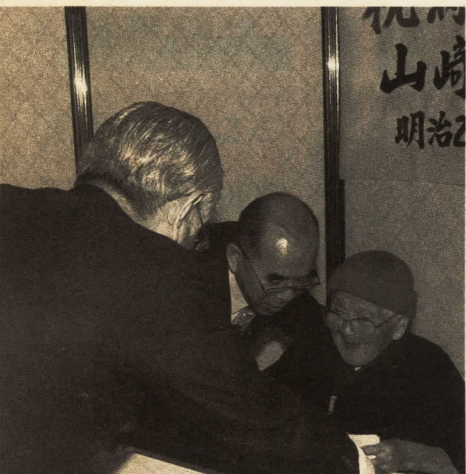
◆知事表彰(永年勤続功労団員)

中村敏三、真田昌幸

◆消防協会小田原支部長表彰(優良団員)

田嶋建一、小林重夫、武内一郎、有澤政三、石川寿津夫、横野幹直、大川肇、恩藏澄夫、太田幹雄、露木孝作、本多利

小田原市長選挙・投票日は2月5日



市長から祝福を受ける山崎さん

市内最高齢者の山崎ルイさん百一歳に

市では、お年寄りに対する敬愛精神の普及と老人福祉の向上を図るため、多年にわたる社会に貢献された百歳以上の長寿の方に、長寿を祝福して毎年誕生日に祝い金十万円をお贈りし、長寿を祝福しました。

山崎さんは、明治二十一年のお生まれで、現在は特別養護老人ホーム「潤生園」に入所していらつしやいます。

特集 4-5面

広報おたわら 500号

2月5日~28日 梅の里さんぽ



2月5日から28日まで、曾我梅林と城址公園で野だてや写生会などの催物が行われます。みなさんお誘い合わせの上、是非お越しください。

期間中 写生会(各梅林)

◎城址公園 市民会館

2月4日(土) 立春青空會(城址公園)

2月9日(木) 13日(月) 梅の盆栽展(常盤木門)

2月11日(祝) 野だて(城址公園)

◎曾我梅林

2月5日(日) 開園式(午前10時30分下曾我駅前) 雨天の場合は下曾我小学校体育館

2月11日(祝) 俳句大会(城址公園) 野だて(城址前寺)

2月19日(日) 短歌大会(中河原公民館) 主催 市観光協会・曾我梅まつり実行委員会

期間中の休日 野だて(各) ◆問い合わせ 市観光協会(梅林) ☎25002

ときめき小田原まつり

シンボルマークとキャラクターを発表

やまもと寛斎さんの講演も

日時 2月18日(土) 午後2時開演(開場は午後1時30分)

会場 小田原市民会館大ホール

内容

○ファッションデザイナー・やまもと寛斎さんのトーク「小田原をホットに語る」

○「ときめき小田原まつり」のシンボルマークとキャラクターの発表

◆申込み及び問い合わせ 電話で文化室(☎33-1703・1704)まで。先着順に受付

市職員倫理委員会が報告書

公務員意識確立に向けて対策を検討

昨年七月に市職員が取捨分析を行い、本市のすべての疑いで逮捕され、市民のみならず、市民の信頼を裏切るといふ不祥事が起きたことを契機として、市職員による「小田原市職員倫理委員会」を設置しました。基本的には、全体の奉仕者としての公務員としての自覚を欠けていたことが、この不祥事を引き起こした最大の要因と考えられますが、本委員会では、当事者の資質のみを問題とせず、このような公務員倫理の欠如を招いたと考えられる制度、人事及び職場環境上のあらゆる問題点について

報告の概要

本委員会は、対策立案の目的を「全職員を対象に、全体の奉仕者としての公務員意識を確立すること」とし、「背スジの伸びたさわやか公務員」をスローガンとして掲げる。また、このスローガンには次のような理念を含め、二、具体的対策の取組

本委員会は「制度・運営」、「人事・教育」及び「(職員)の意識・(職場)環境」の三つの柱を立て、それぞれ具体策を策定した。

1 制度・運営
○ 工事執行等業者関連の予算執行において秘密漏えいの危険性を少なくする。
○ 職員定数の適正化に対する努力を継続する。
○ 契約事務の改善を推進し、併せて全体的な事業執行管理システムの整備に努める。
○ 職務秩序保持及び虚礼廃止実施すべき具体策、及び今後新たに取組むべき中・長期的施策を展開することによって、失われた市民のみならずの信頼回復に向けて、全職員一人ひとりが最大限の努力を傾注しなければならぬと考えています。

2 人事・教育
○ 秘密事項の流出防止のため、部外者の必要以外の事務室立入禁止を徹底する。
○ 市では、ここに掲げた当面実施すべき具体策、及び今後新たに取組むべき中・長期的施策を展開することによって、失われた市民のみならずの信頼回復に向けて、全職員一人ひとりが最大限の努力を傾注しなければならぬと考えています。

3 意識・環境
○ 各職場ごとにそれぞれの守秘事項を整理し、その管理及び取扱方法を明確にする。
○ 贈答品等を受けないことを徹底する。

財政援助団体対象に監査

補助金・負担金の執行を審査

「財政援助団体」とは、団体の事業や活動などに対して、市が補助金や負担金など財政的援助を与えている団体のこととす。

● 監査の種類
地方自治法第一九九条第六項の規定による監査

● 監査の期間
昭和六十三年十月二十五日～十二月九日

● 監査の対象団体
○ 梅の里づくり推進協議会
○ 小田原市農業協同組合
○ 早川農業協同組合
○ 小田原市下曾我土地改良区
○ 酒匂川左岸土地改良区
○ 小田原市森林組合
○ 小田原漁業協同組合
○ 小田原小釣漁業研究会
○ 小田原市商店街連盟
○ 伝統小田原漆器協同組合

● 監査の範囲等
昭和六十二年度小田原市が支出した補助金及び負担金に係る各団体の出納その他の事務のうち、その補助金及び負担金が正しく受け入れられ、目的及び条件に

城山公園にアジサイを 植樹会に参加しよう

春は桜が咲き乱れる城山公園を、夏はアジサイの花に包まれた「アジサイロード」にすることを目指し、市では植樹会を開催します。

この事業は、緑の豊かな小田原のまちづくりを目指し、緑の輪を広げようと、昭和六十一年にスタートした「ふるさとみどり基金」の利子により行われます。

植樹したアジサイは、今年の夏には花を開き、毎年五月から八月ごろまでブルーやピンクのきれいな花の波が見られるでしょう。

ご家族の記念や、ご近所

午後一時集合
◆ 集合場所 市営城山テニスコर्ट西側駐車場(自動車でお越しの方はここに駐車できます)

◆ 服装 運動靴等作業のできる服装

◆ 申込み 二月二十日までに公園緑地課管理係(☎331583)へお申し込みください。

◆ 日時 二月二十六日(日) さい。

ご存じですか

北方領土の日

2月7日

この北方領土の一括返還を土の日」と定めています。実現して平和条約を締結し、日ソ両国間に真の相互理解に基づく安定的関係を確立することが我が国の方針です。

北方領土問題に対する国民の理解と関心を高め、領土返還要求運動の一層の推進を図るため、日露通交条約の結ばれた日一二月七日を「北方領土の日」と定めています。

一日も早い北方領土の返還を実現するために、私たち市民一人ひとりが北方領土問題を正しく理解し、認識を深めることが必要です。市民のみならず、市民生活課、支所、連絡所等受け付けます。

◆ 問い合わせ 行政総務課 通安係 ☎331851

交通災害は思わぬ時に...



みんなで加入しましょう
小田原市交通災害共済

みなさんが加入している小田原市交通災害共済は、三月三十一日で共済期間が満了と続加入するようになっています。

また、未加入の方もこの機会に是非交通災害共済に加入されるようお勧めします。

◆ 交通災害共済制度とは
毎年、多数の方が交通事故の犠牲になっていきます。この制度は、いつ、どこで、あなたや家族の身に降りかかってくるか分からない交通災害に備えて、みなさんが掛金を出し合ってお互いに助け合う制度です。

◆ 申込用紙は
加入申込書は、自治会等から各家庭にお届けします。この加入申込書は、昭和六十三年十一月三十日現在の住民基本台帳に基づいて作成してあります。その後、家族に異動があった場合は、抹消又は書き加えてください。

◆ 掛金は
○ 十六歳以上(昭和四十八年四月二日以前に生まれた方) 二百円
○ 十六歳未満(昭和四十八年四月三日以降に生まれた方) 三百円

◆ 共済期間は
平成元年四月一日～二年三月三十一日

◆ 加入申込方法は
自治会で取りまとめています。掛金を添えてお申し込みください。直接加入される方は、市民生活課、支所、連絡所等受け付けます。

◆ 問い合わせ 市民生活課 通安係 ☎331851

交通災害共済

継続加入しましょう

赤い羽根一般募金は千七百六十一万二千一百円で、これは県共同募金会に送られ、県内の社会福祉協議会や社会福祉施設、団体などに配分されます。

また、年末たすけあい募金は千二百七十三万八千六百二十七円で、市社会福祉協議会に送られ、配分委員会でのように配分されました。

◆ 配分対象数・金額
○ 準要保護世帯 四百六十七世帯 六百五十一万五千円

○ 社会福祉施設 五施設 十五万円

○ 配分留保額(平成元年度) 五百六十六万八千八百三十一円

共同募金

みなさんの善意 3000万円を配分

赤い羽根一般募金は千七百六十一万二千一百円で、これは県共同募金会に送られ、県内の社会福祉協議会や社会福祉施設、団体などに配分されます。

また、年末たすけあい募金は千二百七十三万八千六百二十七円で、市社会福祉協議会に送られ、配分委員会でのように配分されました。

◆ 配分対象数・金額
○ 準要保護世帯 四百六十七世帯 六百五十一万五千円

○ 社会福祉施設 五施設 十五万円

○ 配分留保額(平成元年度) 五百六十六万八千八百三十一円

消費生活モニター物価調査

品名	最低価格	最高価格	平均価格	前対比(11月分)	前年同月比
砂糖(1kg上白糖)	198円	268円	244円	2.0%	▲1.2%
しょう油(1ℓパック)	178	268	243	0.4	8.2
小麦粉(1kg袋入り)	120	215	195	▲2.1	0.5
サラダ油(1kgポリ)	248	580	364	1.4	18.7
マーガリン(225gパック)	130	268	184	3.3	2.2
牛乳(1ℓパック)	150	240	194	2.6	1.5
牛肉(もも肉100g)	168	650	409	2.4	4.2
豚肉(もも肉100g)	108	178	143	▲6.3	▲9.1
鶏卵(Mサイズ10コパック)	158	253	204	13.7	14.7
じゃがいも(1kg)	100	340	219	4.6	5.5
たまねぎ(1kg)	100	350	201	4.0	14.9
きゅうり(1本)	35	118	64	14.1	▲20.3
キャベツ(並・1コ)	100	298	202	▲10.9	▲13.4
ティッシュペーパー(クリネックス・スコラティ・ネビア)1コ	80	158	126	▲7.1	▲4.0
合成洗剤(無りん・2.65kg)	455	980	822	▲3.8	▲7.4
粉せっけん(3kg)	855	915	887	2.3	13.2
灯油(18ℓ・宅配)	550	810	685	▲8.6	▲13.6

1月分

2月

9日(木)
10日(金)
11日(土)
12日(日)
13日(月)
14日(火)

小田原競輪開催に伴う
周辺道路総合交通規制日

小田原市長選挙

投票日 2月5日

(午前7時～午後6時)

～みんなそろって投票しましょう～

小田原市選挙管理委員会

所得税と市県民税

3月15日まで申告を

今年も税金の申告の時期がやってきました。三月十五日(水)の申告期限までに必ず申告書を提出してください。

所得税の確定申告は二月十六日(木)から税務署で受け付けます。三月になると窓口が大変混雑しますので、お早めにお出掛けください。提出は郵送でも結構です。

なお、還付申告書等は市役所の市民税課でも臨時に收受します。

無料申告相談所へどうぞ：税理士会による無料申告相談所が次のとおり開設されますのでご利用ください。

〇二月二十日(月)・二十一日(火) 午前九時三十分～午後四時 小田原合同庁舎 四階大会議室

〇二月二十二日(水)・二十三日(木) 午前九時三十分～午後四時 小田原市農業協同組合本店三階会議室・小田原商工会議所会館五階 税理士会小田原支部室

〇三月一日(火) 午前九時三十分～午後四時 小田原市農業協同組合本店三階会議室・小田原商工会議所会館五階 税理士会小田原支部室

〇三月三日(木) 午前九時三十分～午後四時 小田原市農業協同組合本店三階会議室・小田原商工会議所会館五階 税理士会小田原支部室

〇三月五日(土) 午前九時三十分～午後四時 小田原市農業協同組合本店三階会議室・小田原商工会議所会館五階 税理士会小田原支部室

〇三月七日(日) 午前九時三十分～午後四時 小田原市農業協同組合本店三階会議室・小田原商工会議所会館五階 税理士会小田原支部室

固定資産の課税台帳の縦覧は3月1日から

固定資産税は固定資産課税台帳というのに基づいて課税されます。この台帳には、資産の状況や価格などが登録されています。

縦覧期間は担当職員がみなさんの質問にお答えしますので、是非お越しになってください。

〇二月二十一日(火) 富水連絡所・大塚支所・中央連絡所(午前八時三十分～十一時・午後一時～四時)

〇二月二十二日(水) 橋支所・尊徳記念館(午前八時三十分～十一時・午後一時～四時) 曾我支所(午前八時三十分～十一時)

特別土地保有税

特別土地保有税は一定面積以上の土地の取得及び保有に對して、固定資産税とは別に課税されます。

〇二月二十一日(火) 富水連絡所・大塚支所・中央連絡所(午前八時三十分～十一時・午後一時～四時)

〇二月二十二日(水) 橋支所・尊徳記念館(午前八時三十分～十一時・午後一時～四時)

〇二月二十三日(木) 下府支所・上府中支所(午後一時～四時)

税金

納税の期日は、納税義務者とその同居の親族です。

〇今年一月一日現在の所有者(納税義務者)とその同居の親族

〇納税管理人

〇所有者から文書で同意又は委任を受けた方

税務署

第二、四土曜日は休みです

〇法人の場合は代表者又は委任を受けた方

〇問合わせ 資産税課課係 〇331361

〇問合わせ 資産税課土地係 〇331367

老人保健医療制度

老人保健医療制度は保健の向上と老人福祉の増進を図ることを目的として、老後の健康の保持と適切な医療を行うために、病気の予防や健康づくりから治療・機能訓練まで総合的な保健事業を行います。

〇対象になる方は 健康保険に入っている満70歳以上の方と一定の障害のある満65歳以上の満70歳未満の方

〇医療の内容は 健康保険と同じで、保険で認められるものに限り、診療費・薬剤費・付添看護料等です。なお、特別室料等はかかりません。

〇医療費の支給は 次の場合はかかりません。健康診断料、業務中の事故等の医療費、基準看護病院に入院した場合の付添看護料等は認められません。

固定資産税

固定資産税の納付期限は2月28日(火)です。納期内に納めましょう。

〇納期は2月28日(火)です。納期内に納めましょう。

〇口座振替をご利用の方は残高の確認をお願いします。

〇納期は2月28日(火)です。納期内に納めましょう。

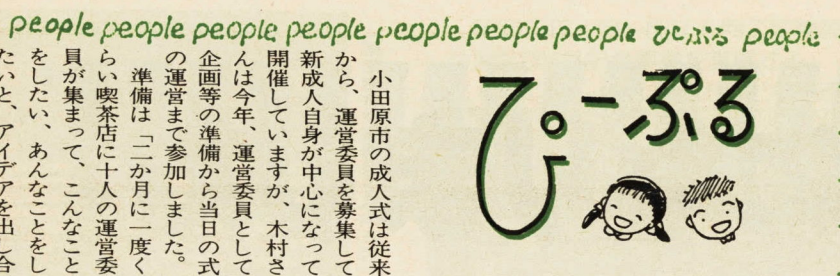
都市計画税

都市計画税の納付期限は2月28日(火)です。納期内に納めましょう。

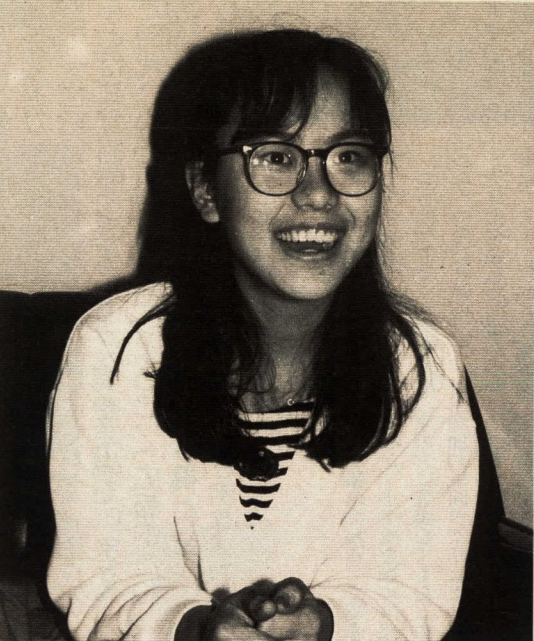
〇納期は2月28日(火)です。納期内に納めましょう。

〇納期は2月28日(火)です。納期内に納めましょう。

〇納期は2月28日(火)です。納期内に納めましょう。



成人式で運営委員として活躍した 木村恭子さん(20歳)



小田原市の成人式は従来から、運営委員を募集して新成人自身を中心になって開催していますが、木村さんは今年、運営委員として企画等の準備から当日の式運営まで参加しました。

村さんは他の二人と一緒に、今年「出身中学校 新成人誓いの言葉」を分担して発表しました。

「自分たちの手で一度しかない成人式をできたのは大変良かったと思います。一生の思い出になると思います。予定していたクイズ大会ができなかったのは少し残念でした。」

「是非、運営委員になつたらいいと思います。楽しいですよ、友だちもできるし」と。

今、大学に「毎日往復五時間、電車とバスを乗り継いで」通っていて、四月からは、福祉についての専門課程に進みます。

(市内栢山在住)

今月の納税 固定資産税 都市計画税 第4期分

納期は2月28日(火)です。納期内に納めましょう。

みなさんと共に歩んで 報おだわらが500号になりました

時代は昭和から平成へ

みなさんにご愛読いただいている「広報おだわら」が、一月一日号でおかげさまで五百号となりました。今小田原は、二十一世紀に向かい様々な課題に対して、市民のみなさんと行政が協働してまちづくりを進めています。こうした時代に心と心が通い合うように、「広報おだわら」はこれからもみなさんと市政を結ぶ懸け橋として、一層親しまれる広報紙づくりを目指してまいります。みなさんのご理解とご協力をお願いします。

時代は昭和から平成へと変遷して二十一世紀へ向けたまちづくり、今まさに新しい歴史が書き進められています。始まりとして、この「広報おだわら」の発行を始め、テレビ・ラジオを通じた広報や市勢要覧、フォトニュースの発行など色んな方法によって、市民の情報を常にみなさんに届けてまいります。

現在本市では、「おだわら」からの情報を常にみなさんに届けてまいります。五百年となった機会に広報の歴史を少し振り返って見たいと思います。昭和二十五年四月二十日に「小田原市報」として創刊された

ものです。当初、形式はタブロイド版二ページでした。その後、昭和三十五年五月一日号から「広報おだわら」と名称を変え、発行日も毎月の二十五日から一日に変わりました。

さらに、文字の大きさも見やすさに配慮し、一行の文字数が十五字から十四字、十三字へと変わってきました。また、掲載内容の増加に対応して、昭和六十一年四月十五日からは発行回数が増え、二日号、八ページ、十五日号四ページとなり、併せて二色刷りになりました。配布方法も一日一紙から各自治会の方々に配布するようになりました。また、昭和六十一年の調査では「おだわら」を知っている人のうち、何

一方、「広報おだわら」が読まれる率は過去の市民アンケート調査では、必ず読む人が求められていることだと思

時代にこたえる広報へ

今日では、社会の動きが目まぐるしく変化し、ニューメディアといった新たな時代を迎え、広報の媒体も多様化しつつあります。テレビ、ラジオなどは迅速性をさらに生かし、「広報おだわら」など印刷物は記録性を持ち多量な情報を提供するものとして機能しています。

このため五百号の発行を機に、みなさんと市政を結ぶ一層親しまれる広報紙づくりを目指してまいりたいと思

新しい動き

情報公開と情報提供

折しも本市においては市政への市民参加を進め、市政を一層開かれたものにしていくため、昨年九月の市議会定例会で議決された「小田原市公文書公開条例」に基づいて、情報公開制度を今年四月一日から実施します。

この条例では市民のみなさんが情報公開を請求できる権利を規定していますが、同時にこの制度を補い、また一層開かれたものにするためには、「広報おだわら」を始めとする情報の提供がより欠かせないものになって来たといえます。

このため、「広報おだわら」が市民のみなさんに信頼されるものとなるよう、さらに努めてまいります。

あしらせ

今月は児童手当の支払期です

今月は児童手当・特例給付の2月支払期(10月1日分)です。指定の金融機関に2月10日に振り込みます。整理期間があるため1週間ほど後に受け取ってください。

◆問い合わせ 児童課 ☎1453

国民年金保険料は所得から控除に

昭和63年1月から12月までに支払った自分自身の保険料と生計を共にする配偶者その他の親族のために支払った国民年金保険料は、全額が社会保険料控除として所得から差し引かれ、課税の対象になりません。63年中の保険料は次のとおりなので、確定申告には控除の手続を忘れないようにしましょう。

◆定額保険料 1月から3月は月額7400円、4月から12月は月額7700円で合計9万1500円

◆問い合わせ 市立病院庶務課 ☎3175 内線604

◆選考方法 3月2日(休)に学科、論文、性格検査の一次試験を行い、合格者には後日面接と身体検査を行い、可否を決定します。

◆申込方法 2月10日から21日の午前8時30分から午後5時(日曜・祝日、土曜日の午後を除く)に申込書を本人が持参して申し込みください。申込用紙は市立病院庶務課にあります。

◆応募資格 今年の3月に大学の専門課程又は専門学校等を卒業見込みの方で国家試験に合格見込みの方。昭和39年4月2日以降に生まれた方

◆募集人員 1人

◆問い合わせ 保険年金課 ☎1867

◆定額前納保険料 9万1700円

◆定額付加前納 9万4850円

◆問い合わせ 臨床検査技師を募集します

市立病院では、臨床検査技師を募集します。

◆応募資格 今年の3月に大学の専門課程又は専門学校等を卒業見込みの方で国家試験に合格見込みの方。昭和39年4月2日以降に生まれた方

◆募集人員 1人

◆問い合わせ 臨床検査技師を募集します

16ミリ映画の操作講習会

市視聴覚ライブラリーでは16ミリ映写機、フィルムを各種団体に貸し出して利用しますが、利用には16ミリ映写機操作技術認定証を有する方が必要です。この認定証取得のための講習会を開催しますのでご参加ください。

◆期日 3月4日(午後1時~5時) 5日(午前9時~午後5時)(2日間とも出席できる方のみ)

◆費用 4年以内(6か月据置き)

◆お問い合わせ 市の中の中小企業を対象に融資を行っています。

ご存知ですか 市の融資制度

市の中の中小企業を対象に融資を行っています。

◆運転資金

◆貸付限度額 300万円

◆期間 4年以内(6か月据置き)

私たちが

昭和25年4月20日

生まれました



とだっと思ひます。若い時、余り関心を寄せなかつた広報紙も子育てに追われていたころは、子どもの予防接種や健康診断に利用させていただきました。

より一層充実し、時代にマッチした市報になることを願っております。

市の中里在住

おだわら

おだわら

おだわら

おだわら

おだわら

市民のひろ

「広報おだわら」五百号発刊おめでとうございます。奇しくも創刊号が発刊された昭和二十五年四月二十日私は小田原の地に生まれており、なお一層広報紙に親しみを感ずる。一口に五百号と申しましても、ここまで至った道のりを考えますと編集スタッフみなさんのご苦労は大変なこ

のに欠かさない資料になっています。最も関心をもっているのは「私の提案」で各地域の様々な問題点やユニークなアイデアを知ることができるところです。また「小田原の街の姿と今とを比べ変遷してきた小田原の事を興味深く読ませていただいています。市民と共に歩む「広報おだわら」が「平成」元年を迎え、五年四月二十日に発行された



天野三男さん (市内鴨宮在住)

「灯台もと暗し」とはよく言ったもので、小田原各地域の思わぬ歴史や伝統文化を知ることや、各地域で活躍されている人たちの姿を見ることができると、私たちにとっても頑張りたいと思います。これからも広報おだわらのよりよい紙面づくりに期待をします。

フの方々には、毎回情報収集に言い尽くせぬご苦労があると思います。今年、平成元年という記念すべき年でもあり、小田原の発展に市民の一人である私ができるのも、私たちに

広報

498

第498号 (昭和)

「市制施行五十周年」「小田原合戦四百年」そして再来年には「国際交流フェア」といった三大イベントを開催します。

こうしたイベントなどを通じて、これからは市民のみなさんと一緒になって親しまれる広報紙づくりをしていきますので、ご協力をお願いいたします。

伝言板

◆受講料 無料(ただし、テキスト代600円) 月据置き

◆講師 水島蓮太郎さん

◆申込み・問い合わせ 図書館奉仕係 ☎2110 業係 ☎1511

◆申込先・問い合わせ 西湘地区行政センター 県民部 県民課 西湘音楽フェスティバル実行委員会 ☎250 小田原市本町2-3-24 ☎2115 1内線223

音楽フェスティバル 参加者を募集中

西湘音楽フェスティバルを3月11日(土)午後3時から市民会館大ホールで行います。

第1部が神奈川フィルハーモニー管弦楽団の演奏、第2部は小田原男性合唱団と神奈川フィルハーモニー管弦楽団の合同演奏、第3部はベートーベン作曲交響曲第9番第4楽章の演奏を行います。額です。

最低賃金が 改正されました

神奈川県最低賃金が改正されました。これはパートタイム・臨時・アルバイトにも適用されます。なお、次の額は日額です。

▽地域包括 4000円

▽食料品等製造業 4257円

▽繊維産業 4076円

▽木材・木製品等製造業 4416円

▽紙等製造業 4320円

▽出版印刷関連産業 4345円

詳しいことは小田原労働基準監督署 ☎271511 にお問い合わせください。

昭和62年4月~63年5月二宮尊徳生誕200年祭記念事業を実施する。(9月12日~10月11日え~ど小田原を開催する。)(人口188,977人)



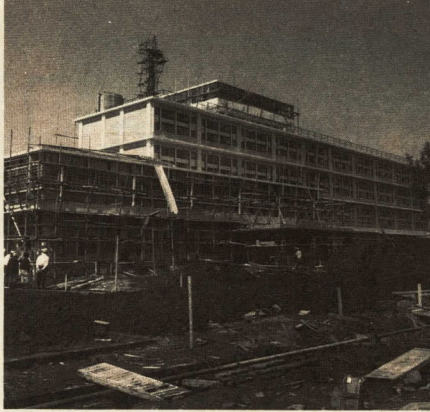
(第四百五十号 昭和六十二年二月一日発行)



昭和25年10月1日~12月3日まで「子ども文化博覧会」が開かれる。(人口75,334人)



昭和29年12月1日酒匂町、国府津町、上府中村、下吾我村、片浦村が小田原市と合併する。(合併時人口111,946人)



昭和33年6月24日市立病院が診療を始める。(人口119,246人)

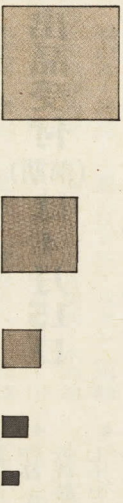


昭和37年7月28日市民会館が開館する。(人口130,109人)

平成元年

主な広報発行年と市のあゆみ

(右側・節目の年の発行年月日 写真はその年の主な出来事)



昭和41年4月1日市内の一部地域の新住居表示制度が実施される(栄町、中町、浜町、城内、本町、南町)。(人口146,158人)

◆2月14日(火) 89年日経経済の展望と課題・一ツバタカさん(横浜市立大学教授)

◆2月17日(金) 2月17日(金) 野沢浩さん

◆2月21日(火) 89年春季賃上げ交渉の見通し・岡本昭市さん(東京新聞論説委員)

◆2月21日(火) 89年春賃上げ時期をひかえ、最近の労働、経済情勢についての講座を開催します。

◆2月14日(火) 89年日経経済の展望と課題・一ツバタカさん(横浜市立大学教授)

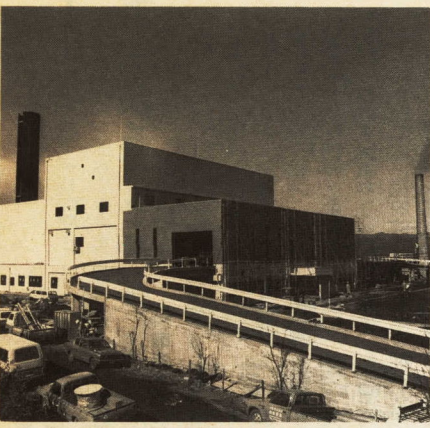
◆2月17日(金) 2月17日(金) 野沢浩さん

◆2月21日(火) 89年春賃上げ交渉の見通し・岡本昭市さん(東京新聞論説委員)

◆2月21日(火) 89年春賃上げ時期をひかえ、最近の労働、経済情勢についての講座を開催します。



昭和58年3月31日市立病院全面改築第一期工事(新本館)完成する。(人口182,465人)



昭和54年6月7日新清掃工場が完成する。(人口177,047人)



昭和50年4月1日12番目の中学校として城北中学が開校する。(人口173,519人)



昭和46年4月1日橋町が小田原市と合併する。(人口166,211人)

◆2月14日(火) 89年日経経済の展望と課題・一ツバタカさん(横浜市立大学教授)

◆2月17日(金) 2月17日(金) 野沢浩さん

◆2月21日(火) 89年春賃上げ交渉の見通し・岡本昭市さん(東京新聞論説委員)

◆2月21日(火) 89年春賃上げ時期をひかえ、最近の労働、経済情勢についての講座を開催します。

◆2月14日(火) 89年日経経済の展望と課題・一ツバタカさん(横浜市立大学教授)

◆2月17日(金) 2月17日(金) 野沢浩さん

◆2月21日(火) 89年春賃上げ交渉の見通し・岡本昭市さん(東京新聞論説委員)

◆2月21日(火) 89年春賃上げ時期をひかえ、最近の労働、経済情勢についての講座を開催します。

読書ノート

コンクール

入賞者決まる

市立図書館と市立図書館協会の共催で行われた第二十九回読書コンクール...

- 三年 長田佳子・矢作川崎勇一... 二年 宮志穂・桜井三谷... 一年 久野 健和...

美術展覧会

出品受付(前期)は4月15日

市と市教育委員会主催による第四十二回市美術展覧会...

- 会場 中央公民館... 出品資格 市内在住者... 出品点数 作品は自作で...

学校教育費の援助

制度をご利用ください

今年四月一日以降、小田原市立小学校及び中学校に通学するお子さんをお持ちの保護者の方で、学校教育費の援助を希望される方は申請してください。

現在、就学援助を受けている方も、新たに申請が必要ですのでご注意ください。

◆申請期限 お子さんが既に在学している場合は三月二十二日まで、新入学の場合は四月十一日までにお申し込みください。

◆支給方法 原則として保護者申請者の方が指定した金融機関の預金口座に振り込みます。

◆お問い合わせ 学校教育課 記入の上、前年(昭和六十三年度) 昭和三十三年度

◆お問い合わせ 昭和三十三年度 昭和三十三年度

◆お問い合わせ 昭和三十三年度 昭和三十三年度

◆お問い合わせ 昭和三十三年度 昭和三十三年度

◆お問い合わせ 昭和三十三年度 昭和三十三年度

地域婦人団体 研究発表大会

活動状況の発表と作品展

小田原市地域婦人団体活動研究発表大会が二月二十三日(木)に市民会館三階小ホールで開催されます。

◆時間・会場 午前十時～正午 小ホール

◆発表団体・テーマ 下府中婦人会「豊かな心とふれあいを求めた学習活動」

◆時間・会場 午前十時～正午 小ホール

◆時間・会場 午前十時～正午 小ホール

国府津公民館

文化講演会へ

国府津公民館では、次のとおり文化講演会を開催します。

◆日時 二月二十八日(金) 消費税込 私たちの台所はどう変わるか 中部大学教授・神谷満雄さん

◆日時 三月三十日(木) 思いや

◆日時 三月三十日(木) 思いや

◆日時 三月三十日(木) 思いや



感想画 市長賞・後藤珠記さん「続・車の色は空の色」

音楽教養講座

ROMAN派初期

図書館では、CD(コンパクト・ディスク)によるクラシック音楽教養講座(無料)を開催します。

今回は古典派からロマン派初期への流れを、数々の作品に解説を交えて楽しんでいただきます。

郷土文化館では千支展 ちなんだ展覧会を開催しています。

郷土文化館では千支展 ちなんだ展覧会を開催しています。

郷土文化館では千支展 ちなんだ展覧会を開催しています。

木工まつり

菓子展示会

郷土文化館では千支展 ちなんだ展覧会を開催しています。

郷土文化館では千支展 ちなんだ展覧会を開催しています。

郷土文化館では千支展 ちなんだ展覧会を開催しています。

郷土文化館では千支展 ちなんだ展覧会を開催しています。

郷土文化館では千支展 ちなんだ展覧会を開催しています。

図書館子ども映画会

☆日時 2月19日(日) 午後1時30分～(開場午後1時) ☆場所 図書館2階小劇場 ☆定員 100人(先着順) ☆入場料 無料 ☆プログラム 「スノーマン」(アニメ/26分) 「うたあそび」パン屋さん*すずの会 「くまのプーさん」(アニメ/30分) 「北風と太陽&町のねずみと田舎のねずみ〜イソップ物語より」(アニメ/20分) ☆問い合わせ 図書館奉仕係 ☎24-1055

木工まつり

3月10日～12日 午前9時～午後5時 市民会館 ◆89箱根物産デザインコンクール(3階小ホール) 内容 新製品の展示 主催 箱根物産デザインコンクール協議会 ◆伝統工芸品展示会(3階ロビー) 内容 和室・展示コーナーを設け、伝統工芸品の展示と実演(象がん・寄木・漆器・組木) 主催 小田原市 ◆即売会(1階ロビー) 主催 箱根物産連合会

菓子展示会

2月17日～19日 午前10時～午後5時(19日は午後4時30分) 市民会館 ◆1階 自慢菓子の実演と即売 ◆2階 おやつ教室、しるこコーナー、協賛団体の出店、クイズコーナー ◆3階 飾り菓子の展示、自慢菓子の即売、抽選コーナー、菓子の相談 ◆主催 小田原菓子展示会開催協議会(小田原市・小田原商工会議所・小田原菓子商工業組合)

スポーツ指導者のみなさん 講習会にご参加ください

現在、様々な形で行われているスポーツは、今後も社会情勢の変化に伴い、ますます盛んになるでしょう。そして、指導者には最新の知識、情報を身に付けることが必要とされてきます。

そこで、市教育委員会は、次のとおり社会体育指導者養成講習会を開催します。

参加は無料です。スポーツ指導者のみなさんの参加をお待ちしています。

◆対象 地域、職場等において現在、指導に当たっている方、これから指導者になろうとする方

◆定員 五十人

◆日程(内容・講師)

○二月二十二日(水) 三月一日(水)

スポーツ生理学 東海大学教授 田中誠一さん



スポーツは楽しく、安全に

○三月八日(水) スポーツ心理学 東海大学教授 田中誠一さん

○三月二十三日(木) スポーツ医学 小田原市医師会 石井敏和さん

○三月二十三日(木) 小田原市医師会

尊徳マラソン大会

3月5日 2,000人が

第二回小田原尊徳マラソン大会が三月五日(日)に、城山陸上競技場をスタート、競輪場をゴールとして開催されます。

県外からも多くの参加申込みがあり、二千人の選手が五キロ、十キロ、二十キロの各



部に分かれて早春の市内を走りまわります。ご声援ください。また、コースとなる道路では、安全のため一部交通規制が行われますので、みなさん

の協力をお願いします。コース(スタート時刻) 〇十キロの部 陸上競技場(九時十五分) 〇二十キロの部 陸上競技場(九時十五分) 〇三十キロの部 陸上競技場(九時十五分) 〇四十キロの部 陸上競技場(九時十五分) 〇五十キロの部 陸上競技場(九時十五分)

〇五キロの部 陸上競技場(九時十分) 〇十キロの部 陸上競技場(九時十分) 〇二十キロの部 陸上競技場(九時十分) 〇三十キロの部 陸上競技場(九時十分) 〇四十キロの部 陸上競技場(九時十分) 〇五十キロの部 陸上競技場(九時十分)

実業団駅伝大会

2月19日(日)

ご声援を!

師会・遠藤郁夫さん 〇三月二十九日(水) スポーツマッサージ 箱根病院医師 野口隆敏さん

会談室 〇申込み 二月十七日(金) 八分ごろ 〇第七区 〇八キロ(舟原公民館) 〇又渡橋 〇三三三工業前 〇小酒部 〇ストア前 〇折一 〇野川橋 〇折一 〇市役所前 〇藤井薬局前 〇折一 〇城山陸上競技場 〇十時五十分

〇第一区 〇四・九キロ(城山陸上競技場) 〇市役所前 〇久野坂下交差点 〇上多古信号所 〇折一 〇小田原市高速化学処理場前 〇九時十六分ごろ 〇第二区 〇三・二キロ(高速化学処理場) 〇飯泉橋 〇飯泉信号所 〇折一 〇ダイクマ前 〇大沼 〇同毛織入口 〇青果市場入口 〇九時二十六分ごろ 〇第三区 〇四・八キロ(青果市場入口) 〇富士見橋信号所 〇折一 〇田島石橋交差点 〇下曾我農協前 〇九時四十二分ごろ 〇第四区 〇三・五キロ(下曾我農協) 〇水道道 〇曾我カールセンター 〇折一 〇根本商店前 〇折一 〇清水医院前 〇九時五十三分ごろ 〇第五区 〇二・八キロ(清水医院) 〇下大井交差点 〇報徳橋 〇昭和運輸倉庫前 〇折一 〇尊徳記念館前 〇当田駅前 〇折一 〇狩川橋先折一 〇大雄山線踏切 〇川崎陸送小田原営業所前 〇十時十四分ごろ 〇第六区 〇三・八キロ(川崎陸送小田原営業所) 〇水源地 〇入口右折 〇泉道小田原 〇山北線 〇旧道府川入口 〇環境事業センター前 〇総世寺前

史跡をたずねる会

歴史研究会を次のとおり開催します。参加は無料です。お誘い合わせの上、お出掛けください。

〇期日 三月五日(日) 雨天中止 〇集合 JR国府津駅前 午前九時三十分 〇コース 国府津駅 真楽寺 菅原神社 宝金剛寺 一徳寺 田島横穴古墳群 別所梅林 城前寺 宗我神社 瑞雲寺 中河原梅林 解散 中河原梅林 午後三時ごろ 〇講師 郷土史家 三津木郷土文化館 〇231377

〇対象 小学校四年生以上 一般の方 〇定員 五十人 〇当日持参するもの 筆記用具、弁当、水筒等 〇申込み 二月二十六日(日) から、直接または電話で申し込みください。定員になり次第締め切ります。 〇申込み及び問い合わせ 郷土文化館 〇231377

楽しく健康づくり ウォークラリー

市体育協会では、ウォークラリー大会を開催します。歩いて健康づくり、みんなで楽しいときを過ごしませんか。年齢、性別を問わず、どなたでも参加できます。

〇日程 二月二十六日(日) 午前九時に久野小学校校庭に集合し、十二時三十分ごろ終了の予定です。

〇コース 久野小学校を中心とした四・五キロのコース チーム編成 三・五人程度でチームを作ってください。 〇参加料 一人百円

市民スポーツ・レクリエーションの集い

行事	内容	日時	会場	対象	会費	申込み(主催)
ジョギングを 楽しもう	楽しく走り、 健康づくり	毎日曜日 午前8時	旧市役所 跡地	一般	無料	会場に時間までに集合 (小田原走ろう会)
民謡の集い	民謡を初歩から 指導、親睦 を図る	2月12日(日) 26日(日) 午後7時~9時	スポーツ 会館	一般	300円	会場に時間までに集合 譲原キヨ 〇48-0665 (小田原市民謡協会)
レクリエー ションの集い	ゲームとダンス でストレス 解消	2月15日(木) 午後7時~9時	スポーツ 会館	市民	無料	会場に時間までに集合 星野時男 〇22-9504 (小田原レクリエーションクラブ)
観梅会 曾我 梅の里を歩く	歩いて健康、 体力づくり	2月19日(日) 午前8時30分	小田原駅 東口集合	市民	実費	会場に時間までに集合 武井治雄 〇22-8506 (小田原市歩け歩けの会)

〇申込み 大会当日、集合場所にて受け付けます。 〇問い合わせ 市体育協会事務局 〇240343 体育課 〇331733 1377

〇連絡先 郷土文化館 〇231377

資料の提供を

郷土文化館では、小田原ゆかりの代表的文学作家 尾崎一雄(文化勲章受賞)、川崎長太郎(神奈川文化賞受賞)の氏の写真、自筆の書(色紙・短冊・書簡等)、生原稿、初版本、その他遺品の所蔵資料について調査を行っています。

〇申込み 二月六日(月) から受け付けます。 〇問い合わせ 郷土文化館 〇231377

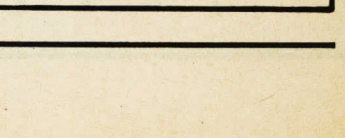
〇問い合わせ 郷土文化館 〇231377

作家・尾崎一雄

川崎長太郎 〇申込みは 2月10日(金)必着

歴史よもやま話 春日局と小田原藩

春日局は、徳川三代将軍家光の乳母として江戸時代初期に活躍した女性です。市とNHK横浜放送局では、春日局にゆかりの深い市内の史跡、これにまつわる逸話や、大河ドラマ「春日局」の制作裏話などを紹介しています。



〇申込みは 2月10日(金)必着



乳幼児診査



〈3か月児・3歳児健康診査〉

【持参する物】母子健康手帳と別冊。別冊の診査票に必要事項を記入 【担当】保健所保健予防課 ☎22-3135

月日	受付時間・会場	対象児
2月16日(木)	午後1時～2時 保健所2階	63年10月16日～23日生まれ
2月23日(木)		63年10月24日～31日生まれ
3月2日(木)		63年11月1日～9日生まれ
3月9日(木)		63年11月10日～15日生まれ
2月21日(火)		63年10月生まれの未受診児
3月7日(火)		60年1月21日～31日生まれ
3月14日(火)		61年2月1日～10日生まれ
		61年2月11日～20日生まれ
		61年1月生まれの未受診児

〈7か月児健康相談〉

【持参する物】母子健康手帳と別冊 【担当】指導係

月日	受付時間・会場	対象児
2月9日(木)	午前9時30分～10時30分 小田原市保健センター(酒匂)	63年6月16日～23日生まれ
2月13日(月)		63年6月24日～30日生まれ
3月2日(木)		63年7月1日～9日生まれ
3月6日(月)		63年7月10日～15日生まれ
3月9日(木)		63年6月生まれの未受診児
3月13日(月)		63年7月16日～23日生まれ
		63年7月24日～31日生まれ

〈1歳6か月児健康診査〉

【持参する物】母子健康手帳と別冊 【担当】指導係

月日	受付時間・会場	対象児
2月14日(火)	午後1時20分～2時20分 小田原市保健センター	62年7月16日～23日生まれ
2月17日(金)		62年7月24日～31日生まれ
3月3日(金)		62年6月生まれの未受診児
3月7日(火)		62年8月1日～9日生まれ
3月10日(金)		62年8月10日～15日生まれ
3月14日(火)		62年8月16日～23日生まれ
		62年8月24日～31日生まれ
		62年7月生まれの未受診児

〈1歳6か月児歯科健康診査〉

【持参する物】母子健康手帳と別冊 【担当】指導係

月日	受付時間・会場	対象児
2月21日(火)	午後1時20分～2時20分 小田原市保健センター	62年6月11日～30日生まれ
2月22日(水)		62年7月1日～20日生まれ
3月17日(金)		62年5月6日生まれの未受診児
3月24日(金)		62年7月21日～8月10日生まれ
		62年8月11日～31日生まれ
		62年6月7月生まれの未受診児

- 3月**
- 2日 助自然農法国際研究開発センター第2回自然農法研究会(2日 15時～18時30分 9時15分～15時)
 - 4日 墨香会書道展(9時～17時)
 - 5日 木馬座ぬいぐるみ人形劇「ペンセルとグレート」(1回目11時30分～17時)
 - 10日 箱根物産展(9時～17時)
 - 10日 さいコンクール(9時～17時)
 - 28日 地域福祉講演会
- 2月**
- 26日 小田原市婦人大会(10時～16時)
 - 23日 リトルピアノコンサート(14時～18時)
 - 26日 リトルピアノコンサート(14時～18時)
 - 28日 小原流月例研究会(9時～21時)
 - 21日 食品衛生責任者講習会(19時～)
 - 26日 れんげ幼稚園おうち会
- 中央公民館** ☎5300

予防疫種
■3種混合(百日せき・ジフテリア・破傷風) 接種間隔 1期113、8週間隔で健康状態の良いときに3回接種 2期11期の3回目終了後1年1年半の間に一回接種

がん検診
■子宮がん施設検診 (一部がんと検診を要する) 検診は医師の問診等の結果必要と認められる方について実施

保健所だより
■歯ぐきの健康教室 電話予約制 20～39歳の方

市民健康課
市民健康課 ☎1838
健康係 ☎1838
指導係 ☎1831

相談・献血・教育
■健康相談 一般市民 2月16日(木)午後1時～午後2時 2月17日(金)午後1時～午後2時

成人病予防
■健康診査 40歳以上の方(会社等で人間ドックなどを受けられる方を除く)

健康コーナー

直接医療機関へ。老人保健制度に該当する方は医療受給者証も持参を。

相談・献血・教育
■健康相談 一般市民 2月16日(木)午後1時～午後2時

成人病予防
■健康診査 40歳以上の方(会社等で人間ドックなどを受けられる方を除く)

もよあし

- 市民会館** ☎7146
- 19日 市民会館自主事業第4回市民無料招待公演「銀河鉄道」(1回目13時～15時 2回目16時～18時)
 - 25日 ミント企画まんがまつり「ゲゲゲの鬼太郎」ほか(14時～16時)
 - 26日 東京都児童劇場ぬいぐるみ人形劇「人形劇ペンセルとグレート」(1回目10時30分～15時 2回目13時30分～15時)
 - 21日 伊豆海ゆきショー(1回目14時～16時 2回目18時～20時)
 - 23日 小田原市婦人大会(10時～16時)
 - 26日 リトルピアノコンサート(14時～18時)
 - 28日 小原流月例研究会(9時～21時)
 - 21日 食品衛生責任者講習会(19時～)
 - 26日 れんげ幼稚園おうち会
- 中央公民館** ☎5300

診療所・歯科診療所・調剤薬局のご案内

●JR東海道本線鴨宮駅南口下車徒歩15分
●箱根登山バス(小田原駅～国府津駅)酒匂中下車徒歩5分又は箱根登山バス(鴨宮駅経由)保健センター入口下車徒歩2分

今月の市民相談

相談はすべて無料です。お気軽にご相談ください。

相談名	相談時間	相談場所
法律相談(弁護士に相談したいとき)	16時～18時	市民会館
税金のことについて知りたいとき	9時～15時30分	市民会館
身体・健康管理について相談したいとき	13時～16時	市民会館
近隣のトラブルや幸せに暮らす権利を侵害されたとき	13時～16時	市民会館
年金のことについて知りたいとき	10時～15時	市民会館
借地・借家や不動産のことについて相談したいとき	10時～15時	市民会館
教育問題で困ったとき	10時～15時	市民会館

図書館分館と配本所 利用のご案内

図書は、次の所でも借りることができます。所在地、貸出日時などの詳細は、図書館事務係 ☎10555 にお尋ねください。

地区名	貸出所	地区名	貸出所
片浦	片浦分館	下府中	下府中分館
新玉	新宿公民館	月曜文庫	なかさと文庫
山王	網一色公民館	酒匂	新田母親クラブ
足柄	今井公民館	酒匂	酒匂分館
豊川	飯泉母親クラブ	国府津	国府津公民館
上府中	上府中分館	曾我	曾我分館
穴部	穴部公民館	曾我	春木団地
東富水	中曾根公民館	下曾我	下曾我分館
富水	西北公民館	橋南	橋南分館
桜井	やよい公民館	橋北	中村原住宅
	このとり文庫		橋田地公民館
	曾比文庫		